

# かめだ図書館だより

新潟市立亀田図書館（江南区文化会館内）第 40 号 令和 5 年 3 月発行



## 江南区ならではの！のコーナーを紹介

### 2階 特別コレクション室

こちらには多くの俳句同人誌が陳列されています。句集・研究本も合わせると、公共図書館には珍しいほどの充実ぶりです。これらは現在の亀田図書館が設立される際、俳句を大切になさってきた方々の熱意により集まった、貴重なコレクションです。

中でも、『雪』は昭和 52 年から亀田で発行され続けてきた俳句同人誌です。今年 1 月、雪発行所は惜しまれつつ幕を閉じましたが、ご厚意により、図書館に多くの資料をくださいました。今後整備し、活用できるようにしてまいります。



寄贈いただいた看板



1 階、こどもとしょかんの一角には児童向けの「はいくコーナー」もあるよ。

いくとせ 幾年も 雪見届けし 木目かな  
～カメちゃん～

### 1階 アルビコーナー



アルビレックス新潟（BC・BB 含む）関連本のほか、応援歌の CD など視聴覚資料もあります。3 年ぶりとなる『シーズンレビュー-DVD 2022』も入りました。貸出もできます！

### 1階 梅コーナー



「梅まつり」が開かれるほど有名な亀田の特産品、梅のレシピを特集したコーナーです。知れば知るほど奥深い、梅料理の世界をのぞいてみませんか？



## 俳句の窓

江南区は昔から俳句が盛んな土地柄です。  
地域の俳人・小嶋紅円こうえんさんから、  
江南区にゆかりのある俳人の句を紹介させていただきます。

### 芽柳めやなぎやボトナムの道中学生

源川ゆう子

東区にお住まいの作者が、春浅い柳の芽の出たボトナム通りの道を、歩いている中学生を詠まれた。ボトナムとは朝鮮語で柳。ボトナム通りは、北朝鮮帰還事業を記念し帰還者が、1959年に305本の柳の木を寄贈植栽した東区内の道。

### 雪踏ろうそくんで蠟燭灯す彼岸かな

野中美智子

同じく東区お住いの作者が、春の彼岸に墓参りに訪れた一景を詠まれた。三月半ば過ぎにもかかわらず雪の残るお墓は、蠟燭を立ててお参りするのにも雪を踏んだという。どことなく、作者の篤実な信心深さが、にじみ出ている。

小嶋紅円さん……本名、小嶋健一。江南区下早通生まれ。田村山火・紅子さんか べにこ夫妻に俳句を教わる。俳誌『雪』に投句。著書に『世継よつきほだ楯』、『続世継楯』（俳句・俳文集）。



## 展示コーナーのようす

展示中の本も貸出できます！

### 一般展示

#### 「温故知新」

古代から昭和・平成まで…  
さまざまなものの歴史を知る  
本を集めました。懐旧の情に  
浸れる写真集もあります。



### 児童展示

#### 「春よ来い」

卒業・入学を題材にした  
児童文学や、ぽかぽか陽気  
が伝わってくるような絵本  
などを集めました。



### プチ展示

#### 「池波正太郎 司馬遼太郎」



ともに生誕100周年を迎えた  
時代小説家の両雄。彼らの作品  
世界をお楽しみください。

『かめだ図書館だより』第40号 令和5年3月発行（年4回発行）

編集・発行：新潟市立亀田図書館 新潟市江南区茅野山3-1-14（新潟市江南区文化会館内）

電話：025-382-4696

ホームページ：https://www.niigatacitylib.jp

FAX：025-381-8003

メールアドレス：kameda.cl@city.niigata.lg.jp

新潟市立図書館公式ツイッター（@niigatalib）：https://twitter.com/niigatalib

